



レイ・クリンギンスミス
RI会長エレクト

ロータリーとは何か。ロータリー・クラブとは何を
する団体なのか。

ロータリアンは、会員候補者やロータリーに関
心を持っている人々からこういった質問をよく
受けますが、簡潔に数分で、しかも効果的に答
えるのは難しいものです。

ロータリーの第一標語である「超我の奉仕」は
私たちの利他的な性質をとらえてはいますが、
先の2つの質問に答えてくれるものではありません。
そこで私は、「ロータリアン以外の人々に
ロータリーの目的を説明すること」と「ロータ
リアンにロータリーの原則の重要性を再確認し
てもらふこと」、この2つの目標を満たす簡潔な
テーマを探す決心をいたしました。

そして適切な言葉を探す上で、四大奉仕部門
を再検討していたところ、クラブ奉仕と職業奉
仕はどちらも人生を謳歌し、善き市民となるよ
う私たちを導いてくれるものであると気づいた
のです。

また、社会奉仕と職業奉仕を合わせるなら、地
元の地域社会をより住みやすく、働きやすい場
所にする事ができるでしょう。一方、国際奉

仕は、国や大陸を異にする海外のクラブと協力
し、世界理解、親善、平和を広め、世界をより良
い場所にするための機会を、私たちに与えるも
のです。

ロータリーが、ロータリー・クラブの連合体で
あると同時に、奉仕の精神から成り立っている
ことを忘れてはなりません。

私たちは、「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔性」
「リーダーシップ」というロータリーの中核とな
る価値観を分かち合う必要があるのです。

ロータリーの真髄を表す多くの語句を検討し
た結果、ロータリーの現在の使命を表し、私た
ちの業績を強調するために、私たちが得意とす
ること、すなわち、次のテーマを最終的に選び
ました。

地域を育み、大陸をつなぐ

この簡潔な語句が、ロータリアンとしての私た
ちの存在と私たちの活動を的確に言い表すも
のであると賛同していただけることを願ってお
ります。

ロータリーは世界でも比類のない優れた組織
です。

私たちは、地元地域社会の精神とリソースを育んでいます。また、住みやすく働きやすい世界をつくるために、世界中の人々の善意をつないで協力と支援を得ることにかけては、世界でも私たちの右に出る団体はないでしょう。

エド・カドマン元会長の言葉どおり、「ロータリーは、画一化ではなく、結束である」のです。ロータリアンである私たちは、誠に恵まれています。

2010-11年度会長賞を検討するにあたって、私はこれと同じ哲学を用いました。

私は四大奉仕の各部門が等しく重要であるという考えに基づき、クラブが四大部門のすべてにおける成果を確認することができるよう、質問形式による新しい表彰プログラムを設けました。

さらに、この表彰とは別に、年次会長賞を何度も受賞し続けているクラブのチャレンジ精神に応えるために、さらに上のレベルの特別賞も加えることにいたしました。

私たちが親睦と奉仕のレベルアップを図り、1910年に初のロータリー大会を開催した国際

ロータリーを奉仕の第二世紀に向けて前進させていく中で、この質問形式を用いた新しい用紙がクラブと地区ガバナーの皆さまに役立つものとなることを願っております。



レイ・クリンギンスミス
2010-11年度国際ロータリー会長
地域を育み、大陸をつなぐ